

「第4回 日本拳法全国少年大会個人戦・第19回 日本拳法全国少年大会団体戦」実施要項

大会名 「第4回 日本拳法全国少年大会個人戦・第19回 日本拳法全国少年大会団体戦」

期 日 令和5年4月16日（日） 午前：中学生の部 開会 10時00分
午後：小学生の部 開会 13時00分

会 場 大阪府立門真スポーツセンター RACTAB ドーム サブアリーナ

主 催 日本拳法全国少年連盟

後援予定 一般社団法人日本拳法競技連盟

参加資格 日本拳法競技連盟・全国少年連盟に加盟する団体の小中学生。

個人戦

- 競技規定
1. 試合形式はリーグ戦を行い、リーグ戦を勝ちあがったものでトーナメント戦を行う。
1リーグのみの学年はリーグ戦で順位を決定する
試合時間 リーグ戦 1分、3本勝負、引き分けの場合は引き分けとする。
トーナメント 1分30秒、3本勝負。引き分けの場合は1分間の延長戦を行う。
それでも決着がつかない場合は判定とする。（決勝戦のみ延長は無制限1本勝負）
エキジビションで幼児の部も開催します（参加費無料）
幼児の部は男女混合トーナメント戦 1分3本勝負 引き分けの場合は1分の延長
それでも決着がつかない場合は判定とする。
 2. 中学3年男子は青年面を付け面打ちあり、それ以外は面への攻撃は寸止め。
 3. 小学4年生以上の男女共、股当てをすること。道着の外に装着すること。
 4. 小学4年生以上の少年面の装着すること。
 5. 肘や膝へのサポーターは綿の入っていないものは認める。
怪我をしている箇所へのテーピングを巻くことも認める。
 6. マスク着用は任意とする。（着用しても、着用しなくてもよい）
 7. 接近戦での打ち合いは避けてください、その場合は試合を止めて仕切り線に戻し再開させます。
 8. 必ず該当学年で申し込んでください。実学年と違う学年での申し込みは不可。
 9. その他は日本拳法全国少年連盟競技規則にのっとりします。

団体戦

1. 小学生低学年（1年生～3年生）：学年別、男女混合のリーグ、トーナメントの団体戦
2. 小学生高学年（4年生～6年生）：学年別、男女混合のリーグ、トーナメントの団体戦
3. 中学生：学年別、男女別のリーグ、トーナメント併用の団体戦
但し、チーム数によってはリーグ戦又はトーナメント戦のみの場合もある。
4. リーグ戦・決勝トーナメントともに1分、3本勝負。
5. 学年はどの学年も、監督の判断・責任で1学年の繰上げを認める。繰下げはない。
6. リーグ戦での勝負は①勝ち数、②取得本数、③何れも同数の場合は引き分け。
順位は ①勝ち試合数、②負け試合数（少ない方が勝ち）、③取得本数、④何れも同数の場合は直接対戦で勝った方 ⑤直接対戦が引き分けの場合は代表戦の順。
7. トーナメント戦のチーム勝負は ①勝ち数 ②取得本数 ③代表戦の順で決定。

- 8 代表戦の選手は各団体の監督が決める。代表選手の学年を問わない。よって各チームの代表選手の学年が違う場合でも、その2人が対戦する。
 中学男子の部では代表戦は中学3年生とする。両チームとも中学3年生が不在の場合は監督が代表選手を決める。
 試合は3本勝負、2本先取者の勝ち。取得本数が同じ場合は延長1分。決着がつかない場合は判定で決する。
9. 部門としては小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学女子の部、中学男子の部の4部門で行う。
10. 選手の出場登録は複数チームや複数学年で登録可能ですが、当日出場できるチームや学年は1つになります。(例 Aチーム、Bチームの2つに登録可能だが、当日出場できるのはどちらかのチームのみになる。学年も同じで複数学年で登録可能だが、当日出場できるのは1学年のみです。一度そのチーム・学年で出場するとその選手は他のチーム・他の学年で出場はできない。)
11. 各道場・団体の出場チーム数に制限はない。一方、1道場でチーム構成が出来ない場合は、他道場や地域での混成を認める。但し、その旨の表記をすること。
12. その他は日本拳法全国少年連盟競技規則による。

コロナ渦での特別措置

1. 試合当日4月16日(日)が緊急事態宣言などで会場が使用できなくなった場合は中止にします。可能性が低いですが、それ以外でも安全に大会を開催できないと実行委員が判断した場合は中止になる可能性があります。
2. 密を避けるため試合は以下のように中学生の部(午前)と小学生の部(午後)に時間をわけて入場・試合を実施します。

その部門の対象以外の選手や保護者の皆様はなるべく館内に立ち入らないようにご協力お願い致します。該当する部門の時間のみに入館するようにお願い致します。

入賞選手以外は試合終了後に帰宅してください。

館内では試合をする選手以外はマスクを着用してください。

午前の部 中学生の部 個人戦・団体戦

9時00分入館 10時00分 開会式(開会宣言・選手宣誓のみ)

10時10分 試合開始 12時30分 表彰・終了

午後の部 小学生の部 個人戦・団体戦 幼児の部 エキシビジョン(13:30開始目安)

12時00分入館 13時00分 開会式(開会宣言・選手宣誓のみ)

13時10分試合開始 17時00分 表彰・終了

進行により午後の部の開始が遅れる場合がございます。ご了承ください。

3. 保護者の体育館への入館は選手1名につき1名でお願いします。
4. 兄弟であってもなるべく対象学年以外の時間帯の入場はしないでください。
 保護者が1人でやむなく兄弟の面倒が見れない場合は体育館の入館を許可しますが、観覧席から動かないように注意してください。
5. コート手伝い、本部手伝い、受付手伝いの方は上記にとは別に入場いただけます。

いろいろ制限をかけて申し訳ございませんが、このご時世で感染対策を徹底して大会を開催させたいと考えております。ご協力よろしくお願い致します。

参加費 出場費：個人戦 1名2,000円 幼児の部は無料
団体戦 1チーム 6,000円
広告費：1団体5,000円以上（企業広告での代替も可）。広告料はモノクロA4で
1/4ページ（5,000円）、1/2ページ（10,000円）、1ページ（20,000円）、裏表紙（30,000円）表紙裏（25,000円）
（1団体1/4以上でお願いします）
応援メッセージ 1/8ページ（2,000円）

加盟費（年会費）出場費とは別に西日本少年連盟（拳法会少年部）所属団体は全国少年連盟加盟費として3,000円（年）を同時に納入する。大会に出場しない団体も加盟費の納入は必要。（三重県連盟・愛知県連盟の所属団体及び東日本所属団体は別途まとめて納入の為、必要なし）。
西日本少年連盟への加盟費は別途、西日本少年大会の時に徴収致します。

申し込み方法

- ① 別紙の参加申込書（申し込み内訳表、個人戦申込書、団体戦申込書）に必要事項を記入し、広告原稿、応戦メッセージと共に下記へ 3月28日（火）までに FAX またはメールで送付ください。特殊事情の広告原稿は郵送も可。
参加申込書は日本拳法競技連盟のホームページからもダウンロードできます。
出場費・年会費・広告費の振り込みの前に、参加申込書・広告原稿を送付ください。
- ② 参加費用は下記口座に振り込んでください。振り込み手数料は申込者負担です。
- ③ 参加者の負傷に関しては応急の処置しかできません。対応は各団体の責任でお願いいたします。保険に関しては、主催者はスポーツ障害保険に入りますが、治療費を完全負担するものではありません。

申込締切 令和5年3月28日（火）厳守

出場選手は基本的にはゼッケンをつけていただきますようお願いいたします。
ただし、今回はゼッケンがなくても参加は認めます。ゼッケンに関して業者は問いません、ゼッケンには都道府県、名前（苗字）、団体名を記載ください。

申込・問合せ及び広告原稿送り先

日本拳法全国少年連盟 事務局 北村昌樹
〒573-0094 枚方市南中振2丁目80-11-1
FAX 072-813-7572
E-mail: tool-box@aurora.ocn.ne.jp
申込は FAX か E メールのみ 問い合わせ 090-3169-1977

出場費・広告費・年会費の振込は下記口座へ

三菱東京UFJ銀行 森小路支店 普通預金 店番号029
口座番号 0172289 日本拳法全国少年連盟 会計 林 宏毅
（ニッポンケンポウゼンコクショウネンレンメイ カイケイ ハヤシ ヒロキ）
問い合わせ 090-8988-4892 以上